

オンライン国際シンポジウム


「南蛮人」を超えて：  
第一次グローバル  
時代における日本

開催要項とプログラム

2021年2月

九州大学大学院人文科学研究院





## 「南蛮人」を超えて： 第一次グローバル時代における日本

この国際シンポジウムは、1500～1700年頃の日本における文化的営為や著作物に関する網羅的で多分野に渉る考察をとおして、第一次グローバル時代における日本の役割を再検証しようとするものです。世界各地の研究機関から九州大学へ、第一線で活躍されている広範な専門分野の研究者にお集まりいただき、歴史、美術史、文学、宗教学、インテレクチュアル・ヒストリーなどの人文諸学と天文学、地図製作、軍事技術などの科学史とを繋いでいきます。

2/6 (土) 6:00 ~ 9:30

### 基調講演

ユキオ・リピット (ハーバード大学)  
「南蛮の絵画」

### パネル1: インテレクチュアル・ヒストリー

ビルギット・トレムルウェルナー (ベクショー大学)  
「南蛮、キリシタンの世紀、その他の共作された比喩的語彙: 村上直次郎が遺した文化交流史観」


アンジェロ・カッターネオ (イタリア学術会議)  
「日本製「世界図屏風」(1590～1650年頃)から日本の文化的地理に迫る」

リアム・ブロッキー (ミシガン州立大学)  
「近世ヨーロッパにおける日本発情報の収集」

アン・ダンロップ (メルボルン大学)  
「イエズス会以前のジパング: 中世の西欧から東アジアへ派遣された人々の日本観」

デイスカッサント: マックス・モアマン (コロンビア大学)





## 「南蛮人」を超えて： 第一次グローバル時代における日本

この国際シンポジウムは、1500～1700年頃の日本における文化的営為や著作物に関する網羅的で多分野に渉る考察をとおして、第一次グローバル時代における日本の役割を再検証しようとするものです。世界各地の研究機関から九州大学へ、第一線で活躍されている広範な専門分野の研究者にお集まりいただき、歴史、美術史、文学、宗教学、インテレクチュアル・ヒストリーなどの人文諸学と天文学、地図製作、軍事技術などの科学史とを繋いでいきます。

2/9 (火) 10:00 ~ 12:00

### パネル2：ハイブリッドの意味世界

鷺頭 桂 (東京国立博物館)  
「日本製屏風のグローバルな流布と変容」


アンドリュー・マスキ (ケンタッキー大学)  
「茶入と交易と領地：博多商人和秀吉の勢力拡大」

ソニア・オカニャ (タバスコ州立自治フアレス大学)  
「南蛮漆器からヌエパ・エスパーニャの蝶貝螺鈿(エンコンチャド絵画)まで」

有村 理恵 (メキシコ国立自治大学)  
「ロザリオと数珠：近世日本における異宗教体験」

ディスカッサント： ミミ・ホール・イエンブルクサワン (イエール大学)





## 「南蛮人」を超えて： 第一次グローバル時代における日本

この国際シンポジウムは、1500～1700年頃の日本における文化的営為や著作物に関する網羅的で多分野に渉る考察をとおして、第一次グローバル時代における日本の役割を再検証しようとするものです。世界各地の研究機関から九州大学へ、第一線で活躍されている広範な専門分野の研究者にお集まりいただき、歴史、美術史、文学、宗教学、インテレクチュアル・ヒストリーなどの人文諸学と天文学、地図製作、軍事技術などの科学史とを繋いでいきます。

2/11 (木) 9:00 ~ 11:30

### パネル3：帝国の建設と他者化の政治学

レイニア・ヘスリンク (ノーザン・アイオワ大学)

「地図に勢力を描画する」

ハリソン・シュリー (インディペンデント・スカラー)

「奴隷を推察する：17世紀の日本絵画に描かれた奴隷たち」

エリザベス・リリホイ (デ・ポール大学)

「1596年の明による日本国王任命と秀吉による東アジアの外交秩序再編の試み」

アントン・シュヴァイツァー (九州大学)

「新しい神を立てる：狩野内膳筆豊国祭礼図屏風に描かれた南蛮風流の踊り手たち」


タイモン・スクリーチ (ロンドン大学アジア・アフリカ研究所)

「東照大権現としての家康崇拜にみる南蛮的要素」

ディスカッサント: フェリックス・ドリックスラー (イエール大学)、  
モーガン・ピッテルカ (ノース・カロライナ大学チャペル・ヒル校)







## 「南蛮人」を超えて： 第一次グローバル時代における日本

この国際シンポジウムは、1500～1700年頃の日本における文化的営為や著作物に関する網羅的で多分野に渉る考察をとおして、第一次グローバル時代における日本の役割を再検証しようとするものです。世界各地の研究機関から九州大学へ、第一線で活躍されている広範な専門分野の研究者にお集まりいただき、歴史、美術史、文学、宗教学、インテレクチュアル・ヒストリーなどの人文諸学と天文学、地図製作、軍事技術などの科学史とを繋いでいきます。

2/16 (火) 9:00 ~ 11:00

### パネル4：安土からローマへ：天正遣欧少年使節と安土城図屏風

ベビオ・ヴィエイラ・アマロ (天津大学)

「安土のイエズス会施設略史：建築学的・都市的特徴についての新知見」

藤川 真由 (明治大学)

「天正遣欧使節の南蛮服：イタリアと日本における宮廷と布教の役割」

マーク・アードマン (メルバーン大学)

「ネブカドネザルのスケッチ：フィリップス・ファン・ウインゲによる安土城スケッチを再訪する」

エリアース・ルー (ジェノヴァ大学/安土城図屏風探索プロジェクト)


「日本からの『古物』：安土城図屏風と16～17世紀のヨーロッパ古物家ネットワーク」

滝澤 修身 (長崎純心大学)

「スペインと安土城図屏風」

ディスカッサント：サミュエル・ルターバツハー (イエール大学)





## 「南蛮人」を超えて： 第一次グローバル時代における日本

この国際シンポジウムは、1500～1700年頃の日本における文化的営為や著作物に関する網羅的で多分野に渉る考察をとおして、第一次グローバル時代における日本の役割を再検証しようとするものです。世界各地の研究機関から九州大学へ、第一線で活躍されている広範な専門分野の研究者にお集まりいただき、歴史、美術史、文学、宗教学、インテレクチュアル・ヒストリーなどの人文諸学と天文学、地図製作、軍事技術などの科学史とを繋いでいきます。

2/18 (木)

### パネル5: 移動するモノ、様式、意味

#### 午前の部 9:00 ～ 11:00

アンドリュー・M・ワツキー (プリンストン大学)

「枯れ、痩せ、冷えなどをめぐって: グローバル時代の中で天正期の茶道美学を翻訳する」

マシュー・マッケルウェイ (コロンビア大学)

「南蛮寺と南蛮人: 南蛮屏風を考える」

ステファニー・ポラス (テュレーン大学)

「海に沿って運ばれる象牙: 礼拝彫刻とインド洋、太平洋、南シナ海の海洋交易」

ディスカッサント: エドワード・S・クック (イエール大学)

#### 午後の部 17:00 ～ 19:00

パトリック・シュウェマー (武蔵大学)

「翻訳に見るトランスジェンダーの聖人: 隠れキリシタンの秘密書におけるビテュニアのマリーナ」

アレクサンドラ・クルベロ (リスボン新大学)


「関係性を織りこむ: 近世日本における舶来織物の用」

王静靈 (アムステルダム国立美術館)

「中国皇帝コレクションの日本文物と跨文化的文脈」

ディスカッサント: 畑靖紀 (九州国立博物館)





## 「南蛮人」を超えて： 第一次グローバル時代における日本

この国際シンポジウムは、1500～1700年頃の日本における文化的営為や著作物に関する網羅的かつ多分野に渉る考察をとおして、第一次グローバル時代における日本の役割を再検証しようとするものです。世界各地の最先端の機関で活躍されている広範な専門分野の研究者に、九州大学にお集まりいただき、歴史、美術史、文学、宗教学、インテレクチュアル・ヒストリーなどの人文諸学と天文学、地図製作、軍事技術などの科学史とを繋いでいきます。

Zoomオンライン・ミーティングへの登録と詳細は以下のWebサイトをご参照ください：

[HTTPS://WWW.IMAPKYUDAI.NET/BEYOND-THE-SOUTHERN-BARBARIANS](https://www.imapkyudai.net/beyond-the-southern-barbarians)

主催：九州大学大学院人文科学研究院広人文学講座、イェール大学マクミラン国際地域研究センター東アジア研究委員会

共催：九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構

助成：九州大学Progress100人社系学際融合リサーチ ハブ形成型

後援：美術史学会、九州大学人社系協働研究・教育コモンズ



Yale MACMILLAN CENTER  
Council on East Asian Studies



KYUSHU UNIVERSITY INSTITUTE  
for ASIAN and OCEANIAN STUDIES  
九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構

For More Information:

[WWW.IMAPKYUDAI.NET/NANBAN](http://WWW.IMAPKYUDAI.NET/NANBAN)

